

お知らせ

○港南区図工展への取り組みについて

学年代表のお子さんの図工作品（平面作品）を港南区内の小学校に順次展示いたします。本校での展示期間は、令和8年10月5日（月）～15日（木）です。展示場所は、本校2階の図工室前の廊下です。上記期間は保護者の方の参観も可能です。9時～16時の間に職員玄関からご来校ください。

○学校納入金について

後期振替日は10月16日（金）です。後期（6か月）分の学校納入金を、振替日の前日までに振替口座に入金しておいてください。

学年によっては、6月に「令和8年度 学校納入金のお知らせ」でお知らせした金額から変更になっている場合がありますので、9月7日に「すぐーる」で配信しましたお知らせをご確認ください。よろしくお願いいたします。

なお、再振替日は、10月30日（金）です。

○教育相談日について

10月の教育相談日です。ご希望の方はお気軽にご連絡ください。
10月6日（火）全日 20日（火）全日
<担当> 副校長：辰野 専任：相川

○10月の目標

生活目標：自分から進んであいさつをしよう
保健目標：目を大切にしよう
給食目標：上手な過ごし方を工夫しよう

保健室から

台風の数も26号となりました。その影響でしょうか、気候が不安定な日が続いています。季節性であったインフルエンザもこの時期から姿を見せています。お医者さんの話では長雨、大雨が影響しているとのこと。うがい手洗い食事と十分な休養で感染予防をお願いいたします。

さくらっ子たちは校庭や体育館を使い、限られたスペース、限られた時間ではありますが運動時間の確保をしています。10月31日の運動会におけて、けがをすることなく望んでほしいです。

○11月の主な行事

2日（月）運動会 振替休日
5日（木）音楽集会（3年）朝8:25～
10日（火）就学時検診 12:55 下校
11日（水）港南区一斉授業研究会 12:55 下校
13日（金）港南区児童音楽会（3年）
16日（月）校内授業研究会 13:30 下校（6-3 14:35下校）
19・20日（木・金）野島宿泊体験学習（5・6組）
24日（火）校外学習見学予備日（6年鎌倉）
27日（金）校外学習（4年吉田新田）



10月行事予定							活 動 予 定
日	曜 日	時 程	給 食	朝 学 な か よ し	昼 休		
1	木		○	○			なかよし活動③
2	金		○	ドリル			1年校外学習（久良岐公園）
3	土						ゆめおおおか30周年イベント（合唱クラブ）
4	日						わくわく上大岡まつり（上大岡音頭）
5	月		○	朝会			特別音楽授業（1～4年）
6	火		○	ドリル			
7	水		○	読書			よみきかせ（中、5・6組⑥）
8	木		○	集会	○		委員会集会（環境） 代表委員会④
9	金		○	ドリル			大掃除 前期終業式 運動会集会
10	土						
11	日						
12	月						スポーツの日
13	火		○	始業式			後期始業式
14	水		○	読書			よみきかせ（低⑥）
15	木		○	集会	○		音楽集会（5年） クラブ活動⑥
16	金		○	ドリル			3年校外学習（森永工場） 児童生徒交流日（6年）
17	土						
18	日						
19	月		○	ドリル			
20	火		○	ドリル			6年校外学習（鎌倉）
21	水		○	読書			よみきかせ（中、5・6組⑦）
22	木		○	集会	○		委員会集会（図書） なかよし給食②
23	金		○	ドリル			1年校外学習（久良岐公園）予備日
24	土						
25	日						
26	月		○	ドリル			
27	火		○	集会			委員会集会（保健）
28	水		○	朝会			特別朝会
29	木		○	ドリル	○		運動会総練習（南が丘中にて）
30	金		○	朝会			
31	土			ドリル			運動会

下校時刻についてはプリントでお配りしている学校だよりをご覧ください。



学校だより 10月号

令和8年9月30日

「じっくり育ち、ぐんと伸びる」二期制の「かがやき」

副校長 辰野 経

朝夕の風に秋の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、今年度より導入した「二期制」のもと、10月に初めて前期の「かがやき」をお渡しいたします。

「これまでの三期制と何が違うのだろう」「年に2回になって何が変わるのだろう」と疑問に思われている方もいらっしゃるかもしれません。

二期制の最大のメリットは「子どもたちが途中で諦めず、じっくり時間をかけて自分らしく成長できること」です。

三期制では、細かにお子さんの評価をご家庭にお伝えができたものの、年に3回評価を行うため、教員は7月・12月・3月と常に採点や評価作業に追われ、年間を通じて「評価のサイクル」が短く回っていました。結果として、子どもたちも「評価される機会」が多く、短期的な結果に目が向きがちでした。

対して二期制では、約半年間という余裕をもったスパンでじっくり子どもに向き合い、途中で支援を入れながら成長を待つことができます。これは、子ども一人ひとりの成長に向き合い、「じっくり力を蓄える学習」への転換を意味しています。

10月にお渡しする前期の「かがやき」は、決して1年の確定した結果ではありません。今年度のゴールである3月に向けた「中間チェックポイント（現在地）」です。前期の段階で「もう少し」だった学習や生活も、後期にできるようになれば、3月の最終評価では「できた」になります。1年間で「最終的にどこまで伸びたか」をしっかりと価値づけるのが、二期制の仕組みです。

今回お届けする評価は、「ここまでの足跡」と「これからの伸びしろ」を示す羅針盤です。「ここはよく頑張ったね」「ここが次の伸びしろだね、どうしていきたい？」と、ご家庭でも後期に向けた前向きな「作戦会議」の材料としてご活用いただければ幸いです。

1年間という長いスパンで、子どもたちが自分なりの「成長の足跡」に気づき自信がもてるよう、教職員一同、後期も一人ひとりの成長に寄り添ってまいります。

子どもたちの活動の様子、感想文、写真等はこちらからご覧になれます。

